



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS
THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

<http://sophiruka.sakura.ne.jp/saigaways/>

国際会長主題 「ともに、光の中を歩もう」 “Let Us Walk in the Light - Together”
アジア太平洋地域会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」 “Respect Y's Movement”
西日本区理事主題 「2022年に向けて“心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ”
“Healthy mind & healthy body make healthy club”

中部部長主題 「愛し合い、助け合い、心はいつも青春」

金沢川クラブ会長主題 「ワイズの輪を広げよう！」

会長：北 肇夫，副会長・会計：澤瀬 諭，書記・直前会長：平口哲夫

今月の聖句：わたしの思いは、あなたたちの思いと異なり わたしの道はあなたたちの道と異なりと
主は言われる。天が地を高く超えているように わたしの道は、あなたたちの道を わたしの思いは
あなたたちの思いを、高く超えている。 新共同訳聖書 イザヤ書 55章8節～9節

2017年12月強調月間

EMC-E YES

Eは新クラブを設立すること。YESは新クラブ設立支援に使われます。献金で集められた資金の3分の2は、集められたエリアの区で使われます。 三品仁昭 EMC 事業主任 (京都東陵クラブ)

☆☆☆12月第一例会案内☆☆☆ クリスマス特別例会	☆☆☆11月例会報告☆☆☆
<p>日 時：12月14日(木)19:00～21:00 会 場：ホテル金沢(金沢市堀川新町1-1) 会 費：6,000円(会場費・食費を含む) 準 備：平口ワイズ ***プログラム***</p> <p>司 会 : 平口ワイズ 開会・点鐘 : 北会長 開会の祈り : 三谷ワイズ 讃美歌 「もろびとこぞりて」 : 一同 聖書朗読 マタイ1章18～25節 : 司会者 メッセージ 「神の信頼に包まれて」 田口昭典牧師(日本バプテスマ連盟金沢キリスト教会) 讃美歌 「きよしこのよる」 : 一同 記念撮影 ワイズソング : 一同 ゲスト紹介 : 司会者 今月のハッピーバースデー : 北会長 北メネット(3日)・竹中ワイズ(5日) 食前の感謝 : 竹中ワイズ —— 会 食 —— フルト演奏(竹中ワイズ)・ゲーム・オークション YMCAソング : 一同 閉会点鐘 : 北会長</p>	<p>【第一例会】11月9日(木)19:00～21:00、ホテル金沢、卓話「町家を使い続けるために」武藤清秀氏(1級建築士、歴史的修復士)、参加者/長岡満寿夫・瀧平才治・瀧平洋子・福塚理恵・飯田玲子(ゲスト)、北・北メネット・澤瀬・竹中・平口・三谷。【第二例会】11月23日(木・祝)19:00～21:00、竹中チャペル、参加者/北・澤瀬・竹中・平口・三谷。</p> <p>1月第一例会 2018年1月25日(木)、ホテル金沢、卓話「お遍路」(仮題)多賀千之氏(多賀クリニック院長)。2月新春特別例会 2月11日(日)～12日(月・振休) 元湯石屋、卓話「海外旅行記」(仮題)瀧平才治氏(元・クラブ会員)。</p> <p>今月の聖句について マタイによる福音書は他の福音書に比べて旧約聖書からの引用がめだって多く、とくに誕生・幼年物語にきわだっていて、この福音書全体での引用19例のうち5例が2章に集中している。この背景には、旧約聖書に一貫している「神の言葉の力に対する深い信仰」がある。その好例として伊ザヤ書55章の8～9節を掲げた。(平口)</p> <p>1月の当番 司会/竹中・準備/澤瀬 《金沢YMCAのホームページ》 http://sophiruka.sakura.ne.jp/kanazawaymca/index.html *例会に使用済み切手、アル缶、ワス用布製品をご持参下さい。</p>

当クラブ	11月出席者	11月出席率(正会員)	B Fポイント	ニコニコタイム
正会員 4名 広義会員 0名 功労会員 1名	正会員 4名 功労会員 1名 メネット 1名 ビジター 0名 ゲスト 6名	4÷4×100 メーキャップ 0名	前月繰越切手 3,634g 11月分切手 41g 今年度累計 切手 3,675g 現金 0円	前月累計 8,390円 11月 7,200円 今期累計 15,590円
合計 5名	12名	100%		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

◆ 11月第一例会報告 ◆

澤瀬 諭

11月9日(木)19:00~21:00、ホテル金沢にて、卓話のある第一例会が開催され、武藤清秀氏(むとう設計有限会社代表取締役)による「町家を使い続けるために」と題した卓話を拝聴。なぜ町家を残して使おうとするのか。古都金沢には伝統的建造物が多く残されているが、壊してしまうと同じものを作るのは難しい。良好な町並みや景観を維持するために必要な各分野の職人が幸いにも金沢には多くいることも残しやすい好条件です。町家の復活とともに新しい町家を創造しようとする氏の熱い思いが伝わってきました。北会長のご尽力により6名のゲストが参加され、活気ある例会を開催することができたことに感謝いたします。



◆ びわこ部会に参加して ◆

平口 哲夫

11月5日(日)13:00~16:30、長浜市余呉町の「ウッドパル余呉」で開催の第22回びわこ部会に参加。9:10に自宅を自家用車で出発、途中、北ワイスと三谷ワイスを乗せ、澤瀬ワイス宅に立ち寄り、澤瀬ワイスの車で余呉に向かった。余呉訪問は初めての私、車中、「余呉という地名は由来が古そう」とつぶやいたら、北ワイスが「羽衣伝説のある地ですから」と即答。

12:00頃に会場に到着。先に到着していた名古屋クラブの川本ワイスと熊本ジェーンズクラブの上村ワイスをお見かけたので、まずは6人揃って写真撮影。



オープニングの時点から各テーブル上に近江肉や松茸などを配したスキ焼準備がなされているので、昼食時に屋外テント販売のチーズケーキ1個を食べただけの空き腹では、懇親会の料理が実に待ち遠しい思いをした。名古屋クラブ2名・名古屋グランパスクラブ2名と着席テーブルが同じ。中部からは12名が参加。

◆ 中部評議会・中部合同ネット会に参加して ◆

会長 北 肇夫

11月18日(土)~19日(日)湯涌温泉「お宿 やました」で標記の会が開催され、当クラブから筆者が参加。

《 第2回中部評議会 》

18日(土)13:30~15:00、西 中部書記の進行によるセレモニーのあと、山内 中部部長が議長に選任されて議案が協議され、次々期中部部長に深尾俊夫氏(名

古屋南山クラブ)が承認された。

《 第21回中部合同ネット会 》

18日(土)15:30~19日(日)10:00、ホストは金沢クラブのネット会。はじめに数澤淑子 中部合同ネット事業主査が開会点鐘・挨拶。来賓として西日本区理事の大野 勉氏、次期理事の遠藤通寛氏、書記の進藤啓介氏、ネット事業主任の中道京子氏をはじめとする役員が臨席、神戸クラブからも多くのネットさんが参加。NPO 金沢・能登フードバンク代表の津田たまえ氏による講演「ハンザイ フードバンク」は、身近に取り組みされている活動を紹介。懇親会では、顔見知りの方も多く来場し、交流を重ねた。アピールタイムでは、趣向を凝らして西日本区大会のアピールがなされた。行事全体として「おもてなしの心」が伝わる大変良い企画であった。

◆ 金沢YMCA わいわい農園便り② ◆

地域奉仕・環境事業委員長 北 肇夫

今シーズンの農園だよりはブリテン9月号に掲載されているので、それ以降の主な作業であるサイモの収穫について報告する。11月6日(月)8:00~12:00、朝倉理事長・北陸学院大学生(山岸勇太さん、貫場 喬さん)・金沢犀川クラブ(平口、北ワイス)の5名により、サイモの掘り取り・水洗い・選別を実施。収穫量は、干ばつや病虫害・獣害もなく、平年並み。収穫物は、納屋で風乾を行い、近日中に袋に詰めて登録会員に配達する予定。今後の農園体験が大学生たちとの交流の機会に発展してゆけばと願っている。



◆ ながまちふれあいフェスティバル 報告 ◆

地域奉仕・環境事業委員長 北 肇夫

“ながまちふれあいフェスティバル2017”は、11月26日(日)10:00~15:00、同実行委員会・金沢市青少年団体連絡協議会(青团連)主唱に金沢 YMCA・金沢クラブ・金沢犀川クラブが呼応して参加。中央公民館長町館と長町緑地にて青团連加盟9団体と公民館利用サークル17団体が参加。

屋外ステージでは当行事のキャッチコピー“支えあう みんなの笑顔 ながまちフェスタ”の応募者表彰や多彩なステージプログラムが展開され、模擬店の売り声や餅つき



の掛け声に会場が包まれた。館内では活動紹介やクラフトなどの体験コーナー

等があり、スタンプラリーに挑戦する学童の声が響いた。

今後の課題:①秋季に同様の行事が重複、②時雨・寒さ対策が必要、③来場者が減少、広報活動の見直しが必要、④展示の内容・方法がマンネリ化。